

令和8年度

登米市水道事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔6月2日提出〕

宮城県登米市

議案第 5 2 号

令和 8 年度登米市水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 8 年度登米市水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 令和 8 年度登米市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4）主な建設改良事業			
ア 浄水施設整備事業	1,667,453 千円	△160,897 千円	1,506,556 千円
イ 配給水施設整備事業	892,676 千円	△87,076 千円	805,600 千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 1,104,465 千円は、過年度分損益勘定留保資金 925,667 千円」を「不足する額 1,217,012 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1,038,214 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収	入	
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 10 款	資本的収入	2,203,172 千円	△360,520 千円	1,842,652 千円
第 1 項	企業債	1,013,800 千円	135,800 千円	1,149,600 千円
第 3 項	補助金	575,574 千円	△496,320 千円	79,254 千円
		支	出	
（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 11 款	資本的支出	3,307,637 千円	△247,973 千円	3,059,664 千円
第 1 項	建設改良費	2,622,366 千円	△247,973 千円	2,374,393 千円

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のように改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
オ 管路緊急改善事業	千円 26,600	証 書 借 入	5.0% 以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	千円 20,600	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
カ 保呂羽浄水場再構築事業	508,500				690,100			
キ 重要給水施設配水管整備事業	39,800				0			
合 計	1,013,800				1,149,600			

令和8年6月2日提出

登米市長 熊谷康信

予算に関する説明書

	ページ
1. 令和8年度登米市水道事業会計補正予算（第2号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	7
2. 令和8年度登米市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）	9
3. 令和8年度登米市水道事業予定損益計算書	11
4. 令和8年度登米市水道事業予定貸借対照表	12
5. 注記事項	14
6. 収益的収入及び支出見積書	16
7. 資本的収入及び支出見積書	18
8. 損益計算書の推移	20
9. 貸借対照表の推移	21

1. 令和8年度登米市水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

(1) 収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 水 道 事 業 費 用			2,959,829	0	2,959,829
	1	営業費用	2,785,735	0	2,785,735
		1 原水及び浄水費	620,287	△ 7	620,280
		2 配水費	422,318	△ 22	422,296
		3 給水費	114,131	△ 3	114,128
		5 業務費	233,361	△ 1	233,360
		6 総係費	67,237	33	67,270
		8 減価償却費	1,168,558	0	1,168,558
		9 資産減耗費	159,843	0	159,843
		2 営業外費用	153,403	0	153,403
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	153,403	0	153,403
		3 特別損失	691	0	691
		4 臨時損失	361	0	361
		5 過年度損益修正損	330	0	330
		4 予備費	20,000	0	20,000
		1 予備費	20,000	0	20,000

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資 本 的 収 入			2,203,172	△ 360,520	1,842,652
	1 企業債		1,013,800	135,800	1,149,600
		1 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,013,800	135,800	1,149,600
	2 負担金及び 補償金		16,405	0	16,405
		1 工事負担金	16,405	0	16,405
	3 補助金		575,574	△ 496,320	79,254
		1 国庫補助金	575,574	△ 496,320	79,254
	4 出資金		591,560	0	591,560
		1 他会計出資金	591,560	0	591,560
	5 加入金		5,833	0	5,833
1 加入金		5,833	0	5,833	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			3,307,637	△ 247,973	3,059,664
	1 建設改良費		2,622,366	△ 247,973	2,374,393
		1 取水施設整備費	61,894	0	61,894
		3 浄水施設整備費	1,667,453	△ 160,897	1,506,556
		5 配給水施設整備費	892,676	△ 87,076	805,600
		6 管路施設整備費	343	0	343
	2 企業債償還金		685,271	0	685,271
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	684,088	0	684,088
		2 その他の企業債	1,183	0	1,183

2. 令和8年度登米市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 268,541	△ 268,541	0
減価償却費	1,168,558	1,168,558	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	18	18	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,126	2,126	0
賞与等引当金の増減額（△は減少）	△ 48	△ 48	0
長期前受金戻入額	△ 247,633	△ 247,633	0
受取利息及び受取配当金	△ 3,764	△ 3,764	0
支払利息	153,403	153,403	0
固定資産除却損益（△は益）	159,643	159,643	0
未収金の増減額（△は増加）	166,900	166,900	0
未払金の増減額（△は減少）	△ 13,429	△ 13,429	0
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 46,701	△ 46,701	0
小計	1,070,532	1,070,532	0
利息及び配当金の受取額	3,764	3,764	0
利息の支払額	△ 153,403	△ 153,403	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	920,893	920,893	0
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,387,454	△ 2,162,023	225,431
無形固定資産の取得による支出	△ 1,768	△ 1,768	0
負担金による収入	14,914	14,914	0
国庫補助金による収入	523,249	72,049	△ 451,200
一般会計からの繰入金による収入	562,400	562,400	0
未収金の増減額（△は増加）	81,873	81,873	0
未払金の増減額（△は減少）	1,333	△ 5,632	△ 6,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,205,453	△ 1,438,187	△ 232,734
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,013,800	1,149,600	135,800
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 685,271	△ 685,271	0
他会計からの出資による収入	29,160	29,160	0
加入金による収入	5,303	5,303	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	362,992	498,792	135,800
資金増加額	78,432	△ 18,502	△ 96,934
資金期首残高	2,305,768	2,305,768	0
資金期末残高	2,384,200	2,287,266	△ 96,934

3. 令和8年度登米市水道事業予定損益計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	1,980,140		
(2)	その他営業収益	<u>54,724</u>	2,034,864	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	569,310		
(2)	配水費	389,596		
(3)	給水費	104,940		
(4)	業務費	212,987		
(5)	総係費	65,764		
(6)	減価償却費	1,168,558		
(7)	資産減耗費	<u>159,843</u>	<u>2,670,998</u>	
	営業利益 (△損失)			△ 636,134
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	4,064		
(2)	負担金補助金及び補償金	228,916		
(3)	事務手数料	65,257		
(4)	長期前受金戻入	247,633		
(5)	雑収益	<u>80</u>	545,950	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	153,403		
(2)	雑支出	<u>24,654</u>	<u>178,057</u>	<u>367,893</u>
	経常利益 (△損失)			△ 268,241
5	特別利益			
(2)	その他特別利益	<u>329</u>	329	
6	特別損失			
(1)	臨時損失	329		
(2)	過年度損益修正損	<u>300</u>	<u>629</u>	<u>△ 300</u>
7	当年度純利益 (△損失)			△ 268,541
8	前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>422,294</u>
9	当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)			<u><u>153,753</u></u>

4. 令和8年度登米市水道事業予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

	資 産 の 部		(単位：千円)
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		242,833	
イ 建物	2,029,848		
減価償却累計額	△ 973,535	1,056,313	
ウ 構築物	43,929,761		
減価償却累計額	△ 22,737,999	21,191,762	
エ 機械及び装置	6,147,635		
減価償却累計額	△ 4,166,679	1,980,956	
オ 車両運搬具	24,121		
減価償却累計額	△ 22,691	1,430	
カ 工具器具及び備品	113,471		
減価償却累計額	△ 91,800	21,671	
キ 建設仮勘定		4,052,624	
有形固定資産合計			28,547,589
(2) 無形固定資産			
ア 水利権		12,179	
無形固定資産合計			12,179
(3) 投資その他の資産			
ア 長期貸付金		300,000	
投資その他の資産合計			300,000
固定資産合計			28,859,768
2 流動資産			
(1) 現金預金			2,287,266
(2) 未収金		188,231	
貸倒引当金	△ 2,841	185,390	
(3) 貯蔵品			76,935
(4) 前払費用		298	298
流動資産合計			2,549,889
資産合計			31,409,657

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

11,321,605

イ その他の企業債

6,008

企業債合計

11,327,613

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

170,345

引当金合計

170,345

固定負債合計

11,497,958

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

649,184

イ その他の企業債

1,188

企業債合計

650,372

(2) 未払金

195,926

(3) 引当金

ア 賞与等引当金

10,752

引当金合計

10,752

流動負債合計

857,050

5 繰延収益

長期前受金

12,194,159

収益化累計額

△ 5,746,860

繰延収益合計

6,447,299

負債合計

18,802,307

資本の部

6 資本金

(1) 固有資本金

60,092

(2) 繰入資本金 (出資金)

5,916,835

(3) 組入資本金

6,451,479

資本金合計

12,428,406

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 受贈財産評価額

15,904

イ 国庫補助金

9,287

資本剰余金合計

25,191

(2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金

153,753

利益剰余金合計

153,753

剰余金合計

178,944

資本合計

12,607,350

負債資本合計

31,409,657

5. 注記事項

I 重要な会計方針

平成 26 年度より改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	16 年 ～ 65 年
構築物	8 年 ～ 60 年
機械及び装置	2 年 ～ 30 年
車両	4 年 ～ 6 年
工具器具及び備品	2 年 ～ 20 年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
水利権	20 年
電気通信施設利用権	20 年

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（198,487 千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（28,142 千円）を控除した額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、66,995千円である。

2 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

(1) 平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理としている。

未経過リース料相当額は、下記のとおり。

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

1年内	449千円
1年超	0千円
合計	449千円

IV その他の注記

1 賞与等引当金の取崩し

令和8年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として10,800千円を使用する見込みである。

2 貸倒引当金の取崩し

令和8年度において、債権の不納欠損処分421千円に対して貸倒引当金421千円を使用する見込みである。

6. 収益の収入

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 水道事業費			千円 2,959,829	千円 0	千円 2,959,829
	1 営業費用		2,785,735	0	2,785,735
		1 原水及び浄水費	620,287	△ 7	620,280
		2 配水費	422,318	△ 22	422,296
		3 給水費	114,131	△ 3	114,128
		5 業務費	233,361	△ 1	233,360
		6 総係費	67,237	33	67,270

及び支出見積書

節		説明	
区 分	金 額		
	千円		千円
6 旅 費	△ 7	普通旅費	△ 7
6 旅 費	△ 22	普通旅費	△ 22
6 旅 費	△ 3	普通旅費	△ 3
6 旅 費	△ 1	普通旅費	△ 1
6 旅 費	1	普通旅費	1
28 研 修 費	32	研修旅費	32

7. 資本的収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資本的収入			千円 2,203,172	千円 △ 360,520	千円 1,842,652
	1 企業債		1,013,800	135,800	1,149,600
		1 建設改良等の 財源に充てる ための企業債	1,013,800	135,800	1,149,600
	3 補助金		575,574	△ 496,320	79,254
		1 国庫補助金	575,574	△ 496,320	79,254

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本的支出			千円 3,307,637	千円 △ 247,973	千円 3,059,664
	1 建設改良費		2,622,366	△ 247,973	2,374,393
		3 浄水施設 整備費	1,667,453	△ 160,897	1,506,556
		5 配給水施設 整備費	892,676	△ 87,076	805,600

及び支出見積書

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
1 建設企業債	135,800	管路緊急改善事業 △ 6,000 保呂羽浄水場再構築事業 181,600 重要給水施設配水管整備事業 △ 39,800
3 浄水施設整備補助金	△ 466,821	社会資本整備総合交付金 △ 466,821
5 配給水施設整備補助金	△ 29,499	社会資本整備総合交付金 △ 29,499

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
1 工事請負費	△ 160,884	保呂羽浄水場再構築事業工事 △ 160,884
4 事務費	△ 13	その他事務費（普通旅費） △ 13
1 工事請負費	△ 87,054	管路緊急改善事業 △ 12,320 重要給水施設配水管整備事業 △ 74,734
4 事務費	△ 22	その他事務費（普通旅費） △ 22

8. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A 令和8年度 補正第1号	B 令和8年度 補正第2号	比較増減	
				C B - A	D 伸び率
1	A 営業収益	2,034,864	2,034,864	0	0.0%
2	1 給水収益	1,980,140	1,980,140	0	0.0%
3	2 その他営業収益	54,724	54,724	0	0.0%
4	B 営業費用	2,670,998	2,670,998	0	0.0%
5	1 原水及び浄水費	569,317	569,310	△ 7	0.0%
6	2 配水費	389,616	389,596	△ 20	0.0%
7	3 給水費	104,943	104,940	△ 3	0.0%
8	4 業務費	212,988	212,987	△ 1	0.0%
9	5 総係費	65,733	65,764	31	0.0%
10	6 減価償却費	1,168,558	1,168,558	0	0.0%
11	7 資産減耗費	159,843	159,843	0	0.0%
12	C 営業利益(△損失) (A - B)	△ 636,134	△ 636,134	0	0.0%
13	D 営業外収益	545,950	545,950	0	0.0%
14	1 受取利息他	4,064	4,064	0	0.0%
15	2 負担金・補助金・補償金	228,916	228,916	0	0.0%
16	3 事務手数料	65,257	65,257	0	0.0%
17	4 長期前受金戻入	247,633	247,633	0	0.0%
18	5 雑収益	80	80	0	0.0%
19	E 営業外費用	178,057	178,057	0	0.0%
20	1 支払利息	153,403	153,403	0	0.0%
21	2 雑支出	24,654	24,654	0	0.0%
22	F 経常利益(△損失) (C + D - E)	△ 268,241	△ 268,241	0	0.0%
23	G 特別利益	329	329	0	0.0%
24	H 特別損失	629	629	0	0.0%
25	I 当年度純利益(△損失) (F + G - H)	△ 268,541	△ 268,541	0	0.0%
26	J 前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	422,294	422,294	0	0.0%
27	K 当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	153,753	153,753	0	0.0%

9. 貸借対照表の推移

資産の部

(単位：千円)

列	項 目	A 令和8年度 補正第1号	B 令和8年度 補正第2号	比較増減	
				C B-A	D 伸び率
1	固定資産	29,085,199	28,859,768	△ 225,431	△ 0.8%
2	有形固定資産	28,773,020	28,547,589	△ 225,431	△ 0.8%
3	土地	242,833	242,833	0	0.0%
4	建物	1,056,299	1,056,313	14	0.0%
5	構築物（配水管等）	21,270,922	21,191,762	△ 79,160	△ 0.4%
6	機械・装置	1,980,956	1,980,956	0	0.0%
7	車両運搬具	1,430	1,430	0	0.0%
8	工具・器具・備品	21,671	21,671	0	0.0%
9	建設仮勘定	4,198,909	4,052,624	△ 146,285	△ 3.5%
10	無形固定資産	12,179	12,179	0	0.0%
11	投資その他の資産	300,000	300,000	0	0.0%
12	流動資産	2,646,823	2,549,889	△ 96,934	△ 3.7%
13	現金預金	2,384,200	2,287,266	△ 96,934	△ 4.1%
14	未収金	188,231	188,231	0	0.0%
15	貸倒引当金	△ 2,841	△ 2,841	0	0.0%
16	貯蔵品	76,935	76,935	0	0.0%
17	前払費用	298	298	0	0.0%
18	資産合計 (1+12)	31,732,022	31,409,657	△ 322,365	△ 1.0%

負債・資本の部

(単位：千円)

19	固定負債	11,362,158	11,497,958	135,800	1.2%
20	企業債	11,191,813	11,327,613	135,800	1.2%
21	退職給付引当金	170,345	170,345	0	0.0%
22	流動負債	864,015	857,050	△ 6,965	△ 0.8%
23	企業債（1年以内に償還期限が到来するもの）	650,372	650,372	0	0.0%
24	未払金	202,891	195,926	△ 6,965	△ 3.4%
25	賞与等引当金	10,752	10,752	0	0.0%
26	繰延収益	6,898,499	6,447,299	△ 451,200	△ 6.5%
27	長期前受金	6,898,499	6,447,299	△ 451,200	△ 6.5%
28	受贈財産評価額	342,652	342,652	0	0.0%
29	工事負担金	120,408	120,408	0	0.0%
30	工事補償金	1,494,784	1,494,784	0	0.0%
31	国庫補助金	4,645,390	4,194,190	△ 451,200	△ 9.7%
32	県費補助金	19,385	19,385	0	0.0%
33	他会計負担金	106,186	106,186	0	0.0%
34	加入金	169,694	169,694	0	0.0%
35	負債合計 (19+22+26)	19,124,672	18,802,307	△ 322,365	△ 1.7%
36	資本金	12,428,406	12,428,406	0	0.0%
37	固有資本金	60,092	60,092	0	0.0%
38	繰入資本金（出資金）	5,916,835	5,916,835	0	0.0%
39	組入資本金	6,451,479	6,451,479	0	0.0%
40	剰余金	178,944	178,944	0	0.0%
41	資本剰余金	25,191	25,191	0	0.0%
42	受贈財産評価額	15,904	15,904	0	0.0%
43	国庫補助金	9,287	9,287	0	0.0%
44	利益剰余金	153,753	153,753	0	0.0%
45	当年度未処分利益剰余金（△未処理欠損金）	153,753	153,753	0	0.0%
46	資本合計 (36+40)	12,607,350	12,607,350	0	0.0%
47	負債・資本合計	31,732,022	31,409,657	△ 322,365	△ 1.0%